

大阪総合保育大学・大阪総合保育大学大学院  
内部質保証の方針

1. 基本的な考え方

大阪総合保育大学・大阪総合保育大学大学院（以下、「本学」という）は、建学の精神「自主自律」「清和気品」「敬天愛人」に基づく教育目的を実現し、社会の負託に応えるため、自らが行う教育研究活動等について質の向上を図るとともに、不断に自己点検・評価を実施して改善・改革を推進する。

2. 組織

本学における内部質保証の推進を担う組織は、自己点検・評価委員会とする。自己点検・評価委員会は自己点検・評価の基本計画や実施体制・方法、結果に基づく検証、結果の活用と改善策、自己点検評価書の作成及び公表、機関別認証評価について審議を行い、内部質保証のための自己点検・評価を推進する。

3. 手続き

大学全体の方針・計画に基づいて行った諸活動について、部署ごとに点検・評価を行い、その結果を毎年度学長に報告する。IR 室は、内部質保証に必要なエビデンスを収集・分析すると共に、各部署の要請に応じて必要なエビデンスを提供する。学長は提出された報告書の内容から部署ごとの成果と課題を把握し、次年度の大学運営において必要な改善項目を検討する。学長は自己点検・評価委員会及び教授会にて総括を行い、改善・向上のアクションをとるとともに、新たな方針や計画の策定に反映し、事業報告書・事業計画を作成する。

全学的な自己点検・評価の取組として、自己点検・評価委員会による計画に基づき、機関別認証評価の受審時と、次回の受審までの期間の中間時点に自己点検評価書を作成する。作成した自己点検評価書は、大学ホームページにおいて社会に公表する。